

はもりあだより



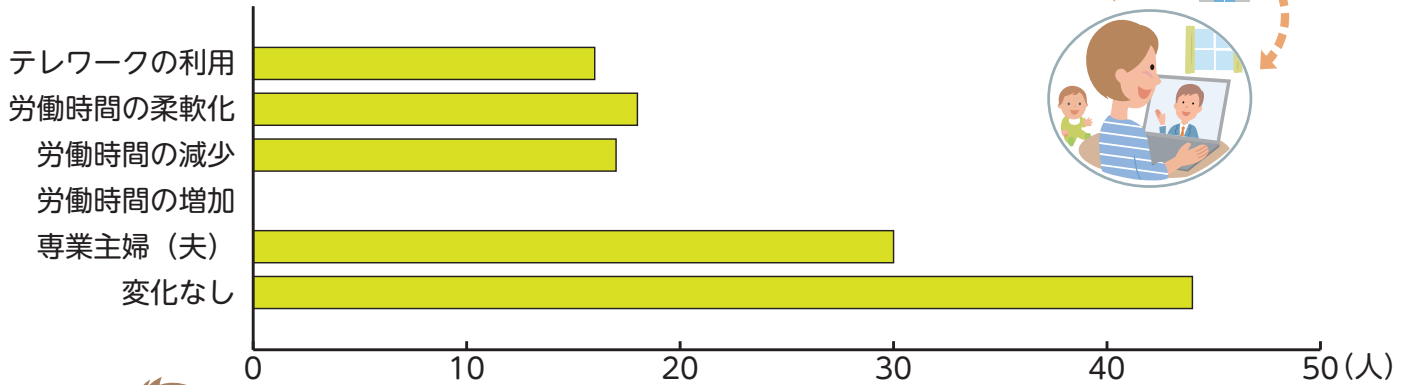
☆特集…コロナ禍のおうち時間の過ごし方～子育て中のパパ、ママに聞きました～
☆ジェンダー川柳

特集

四日市市の子育て中のパパ、ママに聞きました

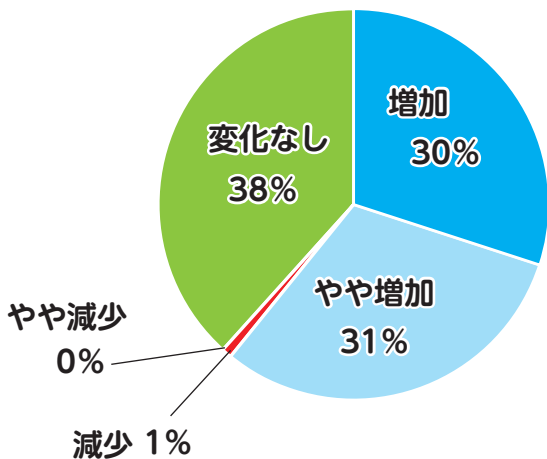
コロナ禍のおうち時間の過ごし方

Q1 働き方に変化はありましたか（複数回答可）



「働き方に変化はない」って回答した人が多いんだね。でも、「テレワークの利用」、時差勤務などの「労働時間の柔軟化」、「労働時間の減少」があったって答えた人もいるね。

Q2 家族と過ごす時間に変化はありましたか

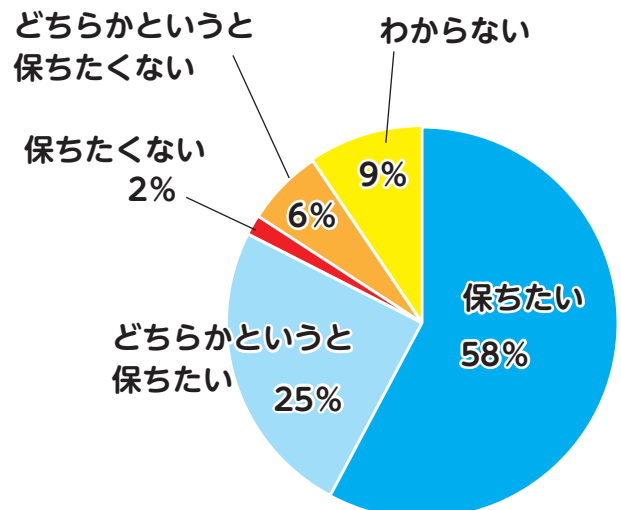


家族との時間を保ちたいと考えている人が多いね。でも、緊急事態宣言で学校等が休校になって家事負担が増えた影響なのか、「どちらかというとも保ちたくない」「わからない」という人もいるね。

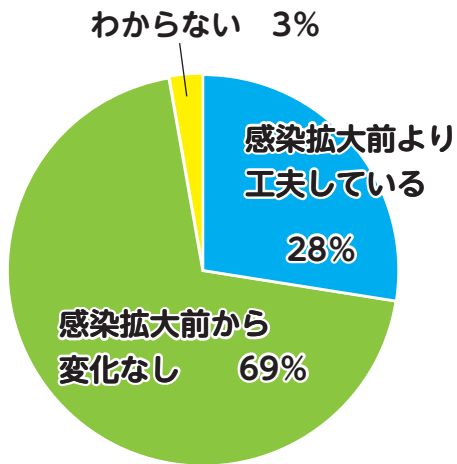
半数以上の人々が「家族と過ごす時間が増えた」と回答しているね。テレワークの利用や労働時間の短縮による影響かな。



Q3 現在の家族と過ごす時間を今後も保ちたいですか



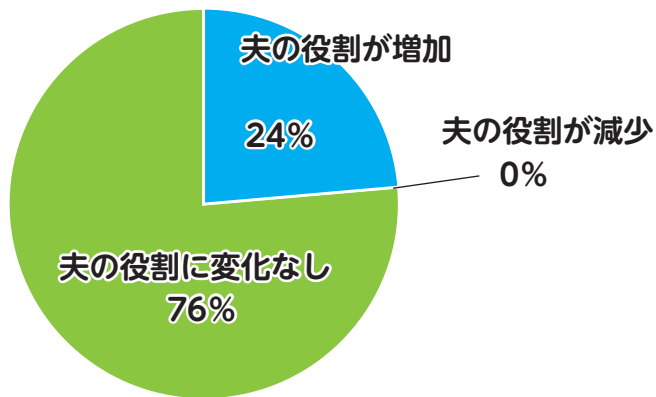
Q4 夫婦間の家事・育児の役割分担を工夫しましたか



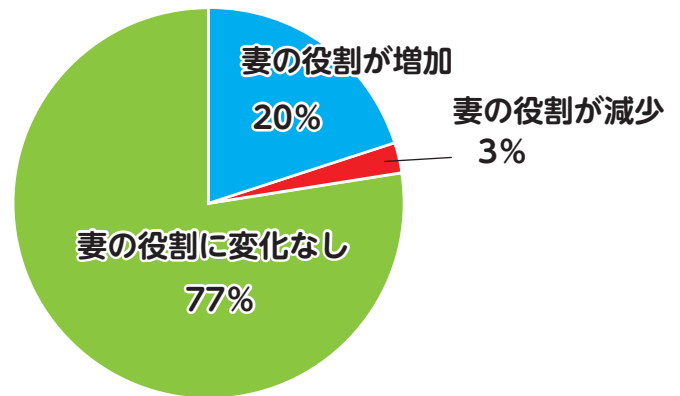
約3割の人がコロナ禍により、「夫婦間の家事・育児の役割分担を工夫した」と回答しているね。



Q5-1 夫の役割分担に変化はありましたか



Q5-2 妻の役割分担に変化はありましたか



ほとんどの人が役割分担に変化がなかったみたいだね。でも、おうち時間の増加で、パパやママのうち、4分の1くらいの方は、家事・育児の役割が増加しているね。



コロナ禍により、テレワークの利用や労働時間の柔軟化、外出自粛などライフスタイルに大きな変化が生じました。このことがきっかけで、家族と過ごす時間の増加や、夫婦間の家事・育児役割分担の見直しにつながり、さらには、ワーク・ライフ・バランスや固定的性別役割分担意識について考える機会となりました。新型コロナウイルス感染症ははまだ収束の目途がたちませんが、コロナ禍における新しい生活様式の浸透に合わせて、男女共同参画の視点を持つ機会となるよう当センターとしても取り組みを進めていきたいと思ひます。

※本アンケートは、四日市市男女共同参画センターの利用者や登録者等のうち、子育て中の父親、母親計110人に対し、実施しました。



日々の生活のなかで、思ったこと、感じたこと等を男女共同参画の視点で川柳にして詠んでいただきました。

お互いが 尊重し合う 家族愛

伝えよう 日頃の感謝を お互いに

家事分かれ 幸せ増やす わが家庭

育児休業 夫婦でとって 子も笑顔

理由なく 性で役割 分けなくて

三密を 避けて 夫と2メートル

えこぼつく 持つて 買い物 お父さん



はもりあ四日市登録グループ「さんしょの実俳句会」の皆さんと、はもりあ四日市のご利用者にご協力いただきました。

四日市市男女共同参画センター はもりあ四日市



〒510-0093

四日市市本町9-8 本町プラザ3階

開館時間 9:00~21:00 (日・月曜日・祝日休み)

【TEL】059-354-8331

【FAX】059-354-8339

はもりあ四日市
ホームページQRコード



【Eメール】kyoudousankaku@city.yokkaichi.mie.jp

ホームページは…

はもりあ

検索

